

横浜市学力・学習状況調査

調査結果シートの見方と活用のしかた

- 教科ごとに、問題のねらいと、必要な力が身に付いているかが、1枚にまとめられています。
- 「出題のねらい」に書かれた力が身に付いているかどうかを確かめましょう。
- 「正誤」の欄に「×」や「-」が付いているのは、あなたの苦手な部分です。今後の学習の中で意識して、その力が身に付くようにしていきましょう。

【第2学年 社会科の例】

個人番号

う0000-000

大問	問番号	観点	出題のねらい	正誤
1 出題のねらい	1	知識・技能	本誌上の地理的知識、基礎的地理的事象について理解する。	○
	2	知識・技能	世界の気候区分、目的の地域について理解する。	×
	3	知識・技能	気候帯の広がりから、気候の特色について読み取り、理解する。	○
2 出題のねらい	4	知識・技能	経済的発展と都市化の歴史について理解する。	×
	5	知識・技能	世界の緑地と都市化の歴史について理解する。	○
	6	知識・技能	都市計画の進化の歴史から、世界の気候帯(ゾーン)の歴史の進化を読み取り、理解する。	×
7	知識・技能	都市の発展と都市計画の歴史について理解する。	○	
3 出題のねらい	27	知識・技能	日本の気候帯では、どの気候帯でも同じ気候帯の特徴は必ずしも一致していません。比較する。	×
	28	知識・技能	平気帯域において、気候の特色について読み取り、理解する。	○
	29	知識・技能	気候帯帯として、世界の気候帯について読み取り、理解する。	×
30	知識・技能	日本の気候帯と世界の気候帯について読み取り、理解する。	○	

※出題のねらいは、2年社会の学習目標に基づいています。

観点	知識・技能	思考・判断・表現
あなた	55.0%	50.0%
横浜市の平均	50.0%	50.0%

図1 K01 調査結果シート

【出題のねらい】
どのような力が付いたのかを確かめる問題なのかを書かれています。

【正誤 ○ ×】
○…必要な力が身に付いています。
×…あなたの苦手な部分です。これからの学習の中で身に付けていきましょう。
-…答えが書かれていませんでした。

左の観点別の表を、グラフに表したものです。太い棒グラフがあなた、◆が横浜市の平均です。

二つの観点「知識・技能」と「思考・判断・表現」について、あなたの正答率と横浜市の平均正答率を % で表しています。

※選択問題の場合、選択した問題だけが表示されています。

- 調査を行った教科の正答率を、大問ごとに表とグラフで表しています。
- 例えば社会科ならば、地理的分野と歴史的分野とで、どちらがより力が身に付いているのか、などを知ることができます。教科ごとに、自分に身に付いている力と苦手な部分を確かめましょう。
- 参考として、横浜市の平均正答率も示していますが、横浜市の平均と比べることよりも、自分の力を知って、これからの学習の中で意識して、その力をのばしていくことが大切です。

個人番号

表5001-001

令和3年度 調査結果シート

大問ごとの正答率をレーダーチャートで表しています。黒い線が、あなたの結果です。点が外側にあるほど、力がよく身に付いています。

参考として、オレンジ色の点線で、横浜市の平均正答率を重ねて示しています。

上のレーダーチャートを数値で示した表です。上の段があなたの結果、下の段が横浜市の平均です。
選択問題で、選択しなかった大問は「-」で表示されます。